

1 スクール・ミッション

幅広い知識と教養を培う複数学科を有する高校として、多様な進路希望に応えるとともに、地域等と連携した課題解決型学習や専門的な学習等の推進により、主体性や社会参画意識を高める教育活動を通して、社会で活躍し、その発展に貢献する人材の育成を目指す。

2 スクール・ミッションの追求を通じて実現しようとする本校のビジョン（将来像、目指す姿）

ビジョン 「社会とつながりを感じられる学校」

育てたい生徒像（グラデュエーション・ポリシー）

- ・「自己理解」を深め、なりたい自分へ挑戦する人
- ・「しなやかな対応力」を持ち、変化を楽しみながら学び続ける人
- ・「自己・地域・社会」の幸せづくりに貢献する人

育成したい資質・能力（3つの行動特性と9個のスキル）

1 「主体的にやり抜く力」

- ・セルフコントロール（自己管理能力）
自分の心と体と時間を管理し、計画を立て実行することができる
- ・オーナーシップ（当事者意識）
物事を自分事と捉え、自己決定したことを責任もって関わるすることができる
- ・レジリエンス（精神的復元力）
トライアルアンドエラーを繰り返し、失敗を学びとして立ちあがることができる

2 「対話でつなぐ力」

- ・プレゼンテーション（自己表現力）
自分の考えを自分の言葉で語り、時には助けを求めることができる
- ・エンパシー（他者受容力）
相手の考えに傾聴・共感・受容をすることができる
- ・コラボレーション（協働力）
多様な他者（異年齢・地域）と協力して、つながることができる

3 「未来をひらく創造力」

- ・情報リテラシー
情報を自ら探し、正しく判断・活用・発信することができる
- ・クリティカルシンキング（批判的思考力）
問いを持ち、一度立ち止まって考えることができる
- ・アントレプレナーシップ（起業家精神）
知的好奇心を持ち、広い視野で新しい価値を創ることができる

3 実践の4本柱（カリキュラム・ポリシー）

- 1 「連携・協働」社会を教室に学ぶ（地域・企業・他校との共創）
- 2 「授業実践」正解のない問いに挑む授業（思考・判断・表現の重視）
- 3 「生徒育成」志と実力を兼ね備える指導（非認知能力×認知能力）
- 4 「魅力発信」学校の姿を社会に届ける広報（生徒主体の情報発信）

4 当該年度の具体的な学校経営目標・計画

キーワード「対話」

- 1 学科間、学校と地域等との連携・協働をふまえた効率的な教育活動の推進
- 2 知識・技能の習得と、思考力・判断力・表現力等を育む教科指導の工夫
- 3 主体的に社会に貢献しようとする使命感と実力を兼ね備えた生徒の育成
- 4 本校教育活動とその魅力を内外に伝える広報の展開

5 求める生徒像（アドミッション・ポリシー）

- ・全科共通・・・高校生活で自分の可能性をみつけチャレンジしたい人
- ・普通科・・・主体的に学習し、自ら進路を開拓しようとする意欲を持った生徒
- ・生物生産科・作物、野菜、草花の栽培、動物の飼育や食品の加工に興味・関心を持ち自ら進んで学ぶ意欲を持った生徒
- ・工業技術科・「ものづくり」「まちづくり」に興味を持ち、自ら進んで学ぶ姿勢を持った生徒